

2021年3月25日

2022年新卒採用計画および2021年新卒採用結果について

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

[調査要領]	
調査時期	2021年2月～3月上旬
調査方法	インターネットおよび郵送
対象企業	県内主要企業 526社 ^{注1}
回答企業数	352社（回答率 66.9%）

※本調査は、株式会社南日本新聞社と共同で実施した。

「調査結果のポイント」

1. 2022年新卒採用計画について

- ①2022年新卒採用計画は、全産業ベースで「採用あり」が53%。前年と比較可能な既存先^{注2}は50%で、前年（49%）とほぼ横ばいとなった。
- ②採用人員数（前年比）のD.I.（「増加」－「減少」）は25。既存先は24で、前年（6）を大きく上回った。
- ③採用活動の内容としては、「通年採用」（49%、既存先51%）、「オンライン説明会・ウェブ面接などの実施」（45%、同41%）、「経験者・中途募集」（42%、同41%）の順に多かった。
- ④採用の難易度は「確保できそう」な企業割合が38%。既存先は35%で前年（40%）を5ポイント下回った。「確保できそう」な理由としては、「県内就職志向の高まり」（61%、既存先69%）が最多で、前年（41%）を大きく上回った。一方、次に多かった「全体的な求人数の減少」は22%（既存先19%）で前年（41%）を大きく下回った。

2. 2021年新卒採用結果について

- ①2021年新卒採用結果は、全産業ベースで「採用あり」が51%。前年と比較可能な既存先は48%で、前年（50%）をやや下回った。

注1 前年調査の対象企業数は500社。今回の共同調査では26社追加し、全体で526社とした。

注2 前年の結果と比較するため、今回の共同調査で追加した26社を除いた集計結果。

②採用人員数（前年比）の D.I.（「増加」－「減少」）は 14。既存先は 13 で、前年（10）を 3 割上回った。

③採用の難易度は「確保できた」企業割合が 60%。既存先は 61%で前年（52%）を 9 割上回った。「確保できた」理由としては、「オンライン説明会やウェブ面接など新しい採用活動の実施（今回新設）」（42%、既存先 40%）が最も多く、次いで「県内就職志向の高まり」（34%、同 38%）、「全体的な求人数の減少」（24%、同 25%）が続いた。

3. 経営への新型コロナウイルスの影響について

新型コロナウイルスの影響により、1 年前と比べて経営環境が「厳しくなった」と回答した企業割合は 62%に上った。厳しくなった要因は「売り上げ減少」（86%）が最多だった。新型コロナウイルスの影響が続くのは「1 年後まで（2022 年初め頃まで）」と回答した企業割合が 37%と最も多かった。

4. 現在の雇用全般について

人員の過剰・不足感については、「不足」が 47%で最も多く、「ちょうど良い」は 42%、「過剰」が 11%だった。人材確保に有効だと考えられる対策としては、「賃金水準の引き上げ」（64%）が最も多かった。

5. 各社の採用予定数・採用実績数について

図表 5 の通り。

1. 2022 年新卒採用計画について

2022 年新卒採用計画は、全産業ベースで「採用あり」が 53%。前年と比較可能な既存先は 50%で、前年（49%）とほぼ横ばいとなった（図表 1）。業種別にみると、「採用あり」と回答した企業割合は「建設業」、「小売業」（ともに 63%）、「卸売業」（58%）、「その他産業」（48%）、「製造業」（44%）の順となった。

採用人員数（前年比）については、「増加」（31%）、「前年並み」（63%）、「減少」（6%）となり、D.I. は 25。既存先は 24 で前年（6）を 18 割上回った。

採用活動の内容（今回新設）としては、「通年採用」（49%、既存先 51%）、「オンライン説明会・ウェブ面接などの実施」（45%、同 41%）、「経験者・中途募集」（42%、同 41%）の順に多かった。

採用の難易度は「確保できそう」な企業割合が 38%。既存先は 35%で前年（40%）を 5 割下回った。「確保できそう」な理由としては、「県内就職志向の

高まり」(61%、既存先 69%) が最も多く、前年(41%) を大きく上回った。一方、「確保は難しそう」は 62%。既存先は 65% で前年(60%) を 5 割上回った。「確保は難しそう」な理由としては「県外志向が強い」(36%、既存先 35%) が最も多かったものの、前年(49%) を大きく下回った。

採用に際して労働条件を改善する企業は 24%。既存先は 22% で前年(29%) を 7 割下回った。改善する内容は、「初任給引き上げ」(70%、既存先 69%) が最も多く、「休暇の充実」(30%、同 31%) が続いた。ただし、いずれも前年を下回った。

採用人員が増加または前年並みとなる理由は、「退職者補充」(59%、既存先 58%)、「人手不足対策」(57%、同 57%) の順に多かった。一方、「採用なし・減少」の理由は、「現有の人員で十分」(57%、同 56%) が最も多かった。

2. 2021 年新卒採用結果について

2021 年新卒採用結果は、全産業ベースで「採用あり」が 51%。前年と比較可能な既存先は 48% で、前年(50%) をやや下回った(図表 2)。業種別にみると、「採用あり」と回答した企業割合は「小売業」(68%)、「卸売業」(54%)、「建設業」(53%)、「その他産業」(50%)、「製造業」(41%) の順で多かった。

採用人員数(前年比)については、「増加」(36%)、「前年並み」(42%)、「減少」(22%) となり、D.I. は 14。既存先は 13 で前年(10) を 3 割上回った。

採用の難易度は「確保できた」企業割合が 60%。既存先は 61% で前年(52%) を 9 割上回った。「確保できた」理由としては、「オンライン説明会やウェブ面接など新しい採用活動の実施(今回新設)」(42%、既存先 40%) が最も多く、次いで「県内就職志向の高まり」(34%、同 38%)、「全体的な求人数の減少」(24%、同 25%) の順となった。一方、「確保できなかった」企業割合は 40%。既存先は 39% で前年(48%) を 9 割下回った。「確保できなかった」理由としては「労働条件が他企業に劣る」(31%、同 33%) が最も多かった。ただし、前年最多の「全体的な求人数の増加」(25%、同 26%) は、前年(60%) を大きく下回り、「県外志向が依然強い」(21%、同 19%) も前年(39%) を 20 割下回った。

採用に際して労働条件を改善した企業割合は 28%。既存先は 27% で前年(35%) を下回った。一方、改善した内容は、「初任給引き上げ」(68%、既存先 69%) が最も多く、前年(51%) を大きく上回った。

採用人員が増加または前年並みとなった理由については、「退職者補充」(52%、

既存先 53%) が最も多いものの、前年 (64%) を大きく下回った。一方、「採用なし・減少」の理由としては、「現有の人員で十分」(42%、既存先 41%) が最も多く、前年 (27%) を大きく上回った。

3. 経営への新型コロナウイルスの影響について

新型コロナウイルスの影響により 1 年前と比べて経営環境が「厳しくなった」と回答した企業割合が 62% に上った (図表 3)。一方、「良くなった」は 5%、「変わらない」が 33%。経営環境が厳しくなった要因は「売り上げ減少」(86%) が最多で、次いで「需要の減少」(37%)、「来店客の減少」(33%) の順となった。新型コロナウイルスの影響が続くのは「1 年後まで (2022 年初め頃まで)」と回答した企業が 37% と最も多く、「わからない」(24%)、「2 年後まで (2023 年初め頃まで)」(23%) が続いた。

4. 現在の雇用全般について

現在の雇用状況における人員の過剰・不足感については、「不足」が 47%、「ちょうど良い」が 42%、「過剰」が 11% となった (図表 4)。人員が不足している企業が人材確保に有効だと考える対策としては、「賃金水準の引き上げ」(64%) が最も多く、次いで「福利厚生充実」(44%)、「女性が働きやすい環境整備」(39%) となった。一方、人員が過剰と回答した企業が実施・検討中の対策としては、「労働時間の短縮」(55%)、「人員削減」(34%) が挙げられた。

5. 各社の採用予定数・採用実績数について

図表 5 の通り。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所 (Tel 099-225-7491)

図表1 2022年新規学卒者の採用計画

(単位:%)

		2022年 計画	(既存先) 注1	2021年 計画(注2)	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他 産業
回答企業数		352	328	334	106	49	33	62	102
新規 採用 計画	採用あり	53	50	49	44	63	58	63	48
	採用なし	21	23	30	25	14	27	13	25
	未定	26	27	21	31	23	15	24	27
(採用 人員 比率)	増加	31	30	19	32	26	50	27	31
	前年並み	63	64	68	59	71	44	70	63
	減少	6	6	13	9	3	6	3	6
	D.I.「増加」-「減少」	25	24	6	23	23	44	24	25
学 歴 別	高校卒	22	23	2	26	29	18	12	21
	専修学校卒	8	6	▲12	▲2	16	0	18	6
	高専卒	5	6	▲9	0	16	0	7	6
	短大卒	3	4	▲11	▲2	13	▲6	4	2
	大学卒	15	15	5	5	11	38	17	11
	大学院卒	▲2	▲3	▲19	▲5	0	0	0	0
採用 活動 の内容 (注4)	通年採用	49	51	-	52	61	32	54	41
	オンラインの説明会・ウェブ面接などの実施	45	41	-	43	39	42	49	49
	経験者・中途募集	42	41	-	43	42	21	49	45
	既卒者募集	35	33	-	34	39	21	41	33
	説明会の回数を増やす	34	34	-	27	45	32	36	33
	学校訪問を増やす	34	36	-	34	55	32	28	27
	インターンシップの回数・期間を増やす	30	28	-	23	36	37	31	29
	外国人の採用	7	6	-	9	7	11	3	6
	特に対策は取らない	5	5	-	2	3	5	0	12
	その他	3	2	-	2	3	0	3	4
	採用 の 難 易 度	確保はできそう	38	35	40	41	16	33	51
理由									
県内就職志向の高まり		61	69	41	82	50	60	58	47
全体的な求人数の減少		22	19	41	41	0	0	5	32
労働条件などの改善		19	23	25	18	25	40	16	16
由									
適当な人材が豊富		19	15	15	24	50	20	16	11
その他		13	6	5	6	0	0	26	11
確保は難しそう		62	65	60	59	84	67	49	59
理由									
県外志向が強い	36	35	49	48	42	17	17	40	
全体的な求人数の増加	35	36	24	36	54	50	11	24	
労働条件が他企業より劣る	35	38	22	40	27	25	22	52	
由									
適当な人材がいない	19	18	30	20	15	25	28	12	
その他	18	16	10	8	8	17	33	28	
採用 に 際 し て	労働条件を改善	24	22	29	25	23	26	24	21
	内容								
	初任給の引き上げ	70	69	75	100	50	50	63	63
	休暇の充実	30	31	43	0	50	50	50	25
	容								
労働時間短縮	15	15	15	0	0	0	13	50	
その他	3	4	2	11	0	0	0	0	
労働条件は本年度と同じ	76	78	71	75	77	74	76	79	
前 年 員 並 み 増 加 の 理 由	退職者の補充	59	58	51	68	56	53	59	56
	人手不足対策	57	57	48	43	89	47	59	51
	将来の労働人口減少への対策	38	39	50	62	44	24	18	36
	販売・営業部門強化	20	21	25	11	15	41	29	16
	業況の改善	12	12	10	5	15	18	9	16
	工場・店舗増設などの業務拡大	9	9	2	16	7	6	9	7
	管理部門強化	8	8	7	5	11	12	3	9
	新規事業への進出	4	4	5	8	0	6	3	4
	雇用形態の変化(正社員を増やす)	3	2	4	3	0	0	3	4
	新型コロナウイルスの影響(注5)	2	2	-	5	0	0	0	2
	その他	5	4	2	3	4	0	6	9
採 用 減 少 の 理 由	現在の人員で充分	57	56	60	60	57	40	67	57
	雇用形態の変化(中途採用で対応)	27	26	26	30	29	20	11	30
	業況の悪化	18	18	25	20	14	10	22	17
	新型コロナウイルスの影響(注5)	17	17	-	13	14	20	11	22
	組織のスリム化	11	12	11	13	14	0	11	13
	合理化、機械化の促進	9	9	9	10	14	0	11	9
	雇用形態の変化(パートで対応)	8	8	9	3	0	20	11	9
	事業規模の縮小	8	8	5	7	0	10	0	13
	業務のアウトソーシング(外注)化	1	1	4	3	0	0	0	0
	雇用形態の変化(派遣社員で対応)	1	1	3	0	0	0	0	4
	その他	1	1	5	3	0	0	0	0

(注1) 今回の調査で追加した26社を除いた集計結果。

(注2) 2021年新卒採用計画～第160回業況調査(2020年6月実施)時。

(注3) 理由、内容の項目は、複数回答。

(注4) 「採用活動の内容」の設問は今回新設。

(注5) 「新型コロナウイルスの影響」は今回追加。

図表2 2021年新規学卒者の採用結果

(単位: 96)

		2021年 結果	既存先 注1	2020年 結果(注2)	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
回答企業数		353	329	321	107	49	33	62	102
採用 新規 結果	採用あり	51	48	50	41	53	54	68	50
	採用なし	49	52	50	59	47	46	32	50
(採用 前年 人員 比)	増加	36	36	32	34	35	39	34	39
	前年並み	42	41	46	32	42	33	46	49
	減少	22	23	22	34	23	28	20	12
	D.I.「増加」-「減少」	14	13	10	0	12	11	14	27
学 歴 別	高校卒	▲3	▲4	8	▲9	▲8	11	5	▲8
	専修学校卒	▲1	▲4	▲10	▲3	9	▲14	▲2	0
	高専卒	▲5	▲6	▲7	▲9	▲10	0	0	▲6
	短大卒	▲6	▲7	▲12	▲6	▲19	▲14	9	▲10
	大学卒	7	4	▲6	▲5	0	13	5	▲19
	大学院卒	▲3	▲4	▲20	▲3	4	▲14	0	▲10
採用 の 難 易 度	確保できた	60	61	52	56	65	67	59	61
	理由	42	40	-	33	29	42	41	57
	由	34	38	36	33	65	42	32	17
	全体的な求人数の減少	24	25	16	42	24	8	14	23
	労働条件などの改善	13	15	22	4	12	17	18	17
	適当な人材が豊富	12	13	14	8	6	8	18	17
	その他	11	9	22	13	6	25	9	7
	確保できなかった	40	39	48	44	35	33	41	39
	理由	31	33	27	39	11	33	19	42
	由	25	26	60	17	33	17	25	32
	全体的な求人数の増加	24	22	23	28	33	33	19	16
適当な人材がない	21	19	39	28	33	17	6	21	
県外志向が依然強い	29	26	5	22	11	33	38	37	
その他	29	26	5	22	11	33	38	37	
採用 に 際 し て	労働条件を改善	28	27	35	28	32	28	30	26
	内容	68	69	51	83	38	80	67	69
	初任給引き上げ	24	26	44	8	63	20	17	23
	休暇の拡充	20	21	27	17	25	0	17	31
	労働時間短縮	6	2	6	8	0	0	8	8
その他	6	2	6	8	0	0	8	8	
労働条件は前年度と同じ	72	73	65	72	68	72	70	74	
前 年 の 採 用 人 員 の 増 加 理 由	退職者補充	52	53	64	43	35	62	53	63
	人手不足対策(注4)	52	50	-	43	65	54	50	51
	将来の労働人口減少への対策	32	33	51	39	50	39	22	26
	販売・営業部門強化	24	25	23	25	20	46	28	16
	管理部門強化	12	12	7	11	20	31	6	7
	工場・店舗増設などの業務拡大	7	7	9	11	5	8	6	5
	業況の改善	6	6	12	7	10	8	3	5
	新規事業への進出	5	4	6	11	0	15	0	5
	雇用形態の変化(正社員を増やす)	4	3	13	11	0	0	0	5
	新型コロナウイルスの影響(注4)	1	0	-	0	0	0	3	0
その他	5	4	1	7	0	0	3	9	
採 用 な し の 減 少 理 由	現有の人員で十分	42	41	27	49	32	45	33	41
	応募が無かった	26	26	38	21	61	10	26	21
	中途採用で対応	25	24	24	28	18	20	22	27
	新型コロナウイルスの影響(注4)	15	15	-	14	0	15	11	27
	業況の悪化	13	14	11	13	7	10	7	21
	組織のスリム化	8	8	9	9	4	5	4	13
	パートで対応	7	7	11	4	0	10	11	11
	事業規模の縮小	4	4	3	1	0	5	4	9
	合理化・機械化の促進	4	4	4	6	0	0	7	2
	業務のアウトソーシング化	4	4	4	4	0	0	7	4
	派遣社員で対応	2	2	3	1	0	5	4	2
その他	5	5	10	1	7	10	19	0	

(注1) 今回の調査で追加した26社を除いた集計結果

(注2) 2020年新卒採用結果～第159回業況調査(2020年3月実施)時

(注3) 理由、内容の項目は、複数回答

(注4)「オンライン説明会やウェブ面接など新しい採用活動の実施」、「人手不足対策」、「新型コロナウイルスの影響」は今回追加。

図表3 経営への新型コロナウイルスの影響について

(単位:%)

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他	
経営環境は前年に比べて	良くなった	5	6	2	3	12	1	
	変わらない	33	27	62	33	32	27	
	厳しくなった	62	67	36	64	56	72	
	理由	売上げ減少	86	89	67	81	85	89
		需要の減少	37	43	22	29	32	41
		来店客の減少	33	17	11	19	59	45
		感染予防策など費用の増加	24	10	33	24	18	39
営業時間短縮		10	9	6	10	6	14	
	その他	4	3	6	14	3	3	
続くのは	半年後まで(2021年夏頃まで)	5	4	6	3	5	5	
	1年後まで(2022年初め頃まで)	37	32	43	37	39	38	
	2年後まで(2023年初め頃まで)	23	26	14	24	23	22	
	3年後まで(2024年初め頃まで)	6	5	10	3	5	8	
	4年後以降(2025年以降)	5	2	4	9	5	7	
	わからない	24	31	23	24	23	20	

(注)理由は複数回答

図表4 現在の雇用全般について

(単位:%)

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他	
現在の人員は	過剰	11	17	6	3	5	14	
	実施・検討中	労働時間の短縮	55	56	50	100	33	57
		人員削減	34	39	50	0	67	21
		副業・兼業の推奨	16	17	0	0	33	14
		その他	26	22	50	0	33	29
	ちょうど良い	42	44	26	61	35	45	
	不足	47	39	68	36	60	41	
	有効だと考える対策	賃金水準の引き上げ	64	58	71	73	54	71
		福利厚生の拡充	44	43	53	46	37	42
		女性が働きやすい環境整備	39	28	53	18	46	37
高齢者人材の活用		30	30	38	27	34	22	
AIの活用などの省人化		29	38	35	18	29	20	
外国人人材の活用		18	20	18	9	14	22	
	その他	6	3	3	0	9	10	

(注)対策は複数回答

図表5 県内企業の2022年採用予定・2021年採用実績

		2022年予定			2021年実績			
		高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	
1	総合	南国殖産	6~9	4~6	20~25	11	7	29
2		Misumi	15	合わせて25		27	1	13
3		竹山産業開発	若干名			1	0	0
4	農林 水産	グローバル・オーシャン・ワークス	3	0	0	1	0	0
5		久保水産	未定	0	0	0	0	0
6		東町漁業協同組合	約6	0	約2	3	0	1
7		南州ファーム	1	1	0	0	1	0
8		霧島エッグ	約5	2	未定	2	0	0
9		サンエッグ	約5	0	約1	1	0	0
10		太陽漬物	4	0	0	1	0	0
11		薩摩酒造	高卒・大卒合わせて約5			1	0	3
12		本坊酒造	約2	0	5~6	0	0	5
13	大海酒造	未定			0	0	0	
14	大口酒造	若干名			0	0	1	
15	濱田酒造	高卒・大卒合わせて約10			2	1	6	
16	南日本くみあい飼料	約4	0	約4	3	0	4	
17	ヒガシマル	12	0	5	8	0	3	
18	ナンテク	17	合わせて10		10	0	4	
19	ジャパンファーム	30	3	12	11	0	17	
20	マルイ農業協同組合	9	5		20	0	11	
21	志布志畜産	10	5		2	0	0	
22	サナス	4	1	3	4	2	3	
23	食品製 造	サツマ化工	未定			0	0	0
24		丸十	未定			0	0	0
25		有村屋	未定			0	0	0
26		高浜蒲鉾	未定			0	0	0
27		明石屋	5~10	5~10	0~5	12	7	3
28		徳重製菓とらや	未定			1	0	0
29		イケダパン	30	2	10	17	0	4
30		カミチク	7	3	10	5	2	7
31		清泉社	未定			0	0	0
32		三岳酒造	未定			0	0	0
33	南薩食島	2	2	6	2	2	3	
34	南州農場	5			0	1	0	
35	山野井	未定			0	0	0	
36	財宝	2~3	2		2	0	0	
37	セイカ食品	2~7	0~1	4~6	9	0	1	
38	南海食品	1~2	0	0	2	0	0	
39	製 造	きもつき木材高次加工センター	未定			0	0	0
40		協栄木材	2	0	0	0	0	0
41		田中林業	未定			0	0	0
42		中越パルプ工業 川内工場	2	1	0	1	1	0
43		鹿児島共和コンクリート工業	未定			0	0	0
44		インフラテック	約5	若干名	8	5	1	2
45		南州コンクリート工業	未定			2	0	0
46		日新コンクリート工業	未定			0	0	0
47		マルサ工業	2	1	0	0	0	0
48		九州タブチ	1~5			2	0	1
49		南光	約5	約3	2	2	0	4
50		九飛勢螺鹿児島工場	2	未定	未定	1	0	0
51		マルマエ	6~10			4	0	6
52		大木	予定			1	0	0
53		藤田ワークス	5	2	2	6	0	0
54		ユピテル鹿児島	未定			1	0	1
55	フェニテックセミコンダクター 鹿児島工場	3~5	4程度		4	2	3	

		2022年予定			2021年実績			
		高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	
56	製造	昭光エレクトロニクス	2	1	0	1	0	0
57		アルバック九州	0	0	0	0	0	2
58		ハラダ精工	未定			0	0	0
59		岡野エレクトロニクス	2~3	1~2	0	0	0	0
60		京セラグループ	約320		約580	208		514
61		日本特殊陶業鹿児島宮之城工場	6	0	0	0	0	0
62		ランドアート	1~2			0	1	0
63		サンケイ化学	未定			1	0	0
64		朝日印刷	未定			0	0	0
65		オンデマンドスクエア	0~1	未定	未定	0	0	0
66		斯文堂	0	0	未定	0	0	0
67		トヨタ車体研究所	約7			2	0	6
68		日之出紙器工業	7	0	1~2	5	0	0
69		マイクロカット	10	2	2	8	3	0
70		日本計器鹿児島製作所	3	0	0	2	0	0
71	建設・ 資材	コーアツ工業	7			3	1	3
72		ヤマグチ	3	1	1	2	0	1
73		池田建設	1	1	0	0	0	0
74		西郷組	2			0	0	0
75		吉丸組	1~3	1	2	1	0	0
76		純浦建設	未定			0	0	0
77		林建設	未定			0	0	0
78		トータルハウジング	8	6	8	4	0	3
79		七呂建設	0	10		0	2	4
80		ヤマサハウス	1	5~10		1	0	6
81		ユーミーコーポレーション	0	0	2	0	1	4
82		三洋ハウス	0	1~6		0	0	0
83		創建	0	0	0	0	2	0
84		米盛建設	若干名			2	0	1
85		森建設	高卒・大卒合わせて1~2			0	0	1
86		加覧組	未定			0	0	0
87		三和建設	未定			0	0	0
88		南電工	約10	約5		12	0	0
89		稲盛機工店	1~2	0	1~2	0	0	2
90		函南工業	未定			0	0	0
91		ロードエンタープライズ	未定			0	0	0
92	今別府産業	2~3	未定	2~3	1	0	2	
93	正一電気	4~6	0	0	0	0	0	
94	久保技建	2	0	0	1	0	0	
95	加根又本店	0	5~10		0	0	3	
96	小園硝子商会	1~2	0	1~3	2	0	4	
97	土佐屋	未定			1	1	1	
98	ナカムラ	0	0	3	1	1	0	
99	アリマコーポレーション	0	0	0	1	0	2	
100	卸売	鹿児島中央青果	5	0	5	2	1	1
101		鹿児島青果	1	0	1	0	0	0
102		南九州酒販	0	0	2	0	0	2
103		山口水産	1	未定	未定	2	0	0
104		倉府食品 鹿児島営業所	未定			0		
105		有村商事	未定			0	0	0
106		丸岩電機	未定			0	0	0
107		リコージャパン 鹿児島支社	未定			0	1	2
108		川畑電気	未定			0	0	0
109		鹿児島書籍	未定			0	0	0
110		西原商会	未定	未定	160	1	2	138

		2022年予定			2021年実績			
		高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	
111	百貨店・スーパー	グリーンストア	未定			0	0	0
112		フレッシュミネサキ	未定			0	0	0
113		山形屋	3	2	7	3	2	7
114		コープかごしま	5	大学短大で5		4	2	3
115		ニシムタ	70	10	20	48	4	15
116		JR鹿児島シティ アミュプラザ鹿児島	0	0	0	0	0	1
117		丸屋本社 マルヤガーデンズ事業部	3		0	2	1	0
118	自動車	トヨタカローラ鹿児島	0	約17	約3	0	2	7
119		鹿児島三菱自動車販売	未定			0	0	0
120		鹿児島トヨペット	20人			0	7	12
121		鹿児島ダイハツ販売	0	8	5	0	6	3
122		南九州スバル	0	4~6	2~4	0	2	4
123		南九州日野自動車	10~20			4	2	0
124		鹿児島日産自動車	1~5	約3~7	約5	0	6	4
125		ワカマツ自動車	0~2	未定		0	0	0
126		西自動車	0	0	0	1	0	0
127		ファーレン九州	未定			0	3	0
128		鹿児島トヨタ自動車	1~3	5~10	5~10	2	7	5
129		ネットトヨタ鹿児島	0	約7	約3	0	1	4
130			ホンダさつま	1~5	1~5	1~5	2	3
131	石油・ガス	阿久根石油	未定			0	0	0
132		井上石油	未定			0	0	0
133		日米礦油 鹿児島支店	2~3			4	0	0
134		福地産業	未定			1	0	1
135		日本ガス	1	0	6	0	0	11
136		コーアガス日本	約10			1	1	7
137		ENEOS喜入基地	1~5	未定	1~5	3	0	1
138	その他小売	南九州ファミリーマート	0	0	5	0	0	3
139		きたやま	未定			2	2	0
140		カクイクスウイング	3	0	2	0	0	1
141		インハウス久永	0	0	3	0	0	2
142		富士ゼロックス鹿児島	0	1	1~5	0	1	2
143		久永	2~3			0	0	1
144		光学堂	2~3	2	2~3	1	3	2
145		ビーザ・ワン	0	1~5		0	0	2
146		サツマ酸素工業	0	1~2	1~2	0	2	1
147		しんぶく	未定			0	0	2
148		ローソン南九州	0	0	1~2	0	0	1
149		エイティー今藤	未定			0	0	0
150		迫田	約10			7	0	8
151	城山薬品	0	0	5	0	0	1	
152	健康家族	10~20			5	6	1	
153	旅館・ホテル	指宿フェニックスホテル	約5~10			0	0	0
154		いぶすき秀水園	2~3	0	0	2	0	0
155		指宿白水館	未定			3	2	0
156		城山観光	15~17	3~10	2~5	20	9	2
157		ホテル中原別荘	3			0	0	0
158		シーサイドホテル屋久島	1	2	0	1	2	0
159		霧島公園観光	4	0	0	1	3	0
160		サンデイズイン鹿児島	未定			0	0	0
161		妙見石原荘	未定			2	1	0
162	運輸・通信	南国交通	0	3~5	1~3	3	17	1
163		南国交通観光	3	0	0	2	0	0
164		セイコー運輸	約3	0	0	0	0	0
165		出水運輸センター	未定			0	0	0
166		マルエーフェリー	1~3			0	1	2
167		南国タクシー	未定			0	0	0
168		園田陸運	7~10	0	0	7	0	0
169		名瀬港運	未定			0	0	0

		2022年予定			2021年実績			
		高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	高卒	短大・専門 学校等卒	大卒	
170	外食	康正産業	15~20	10		8	0	3
171		なべしまホールディングス	未定			17	0	0
172		みその	未定			0	0	0
173		山元産業	未定			0	0	0
174	その他 サービス	南日観光	未定			0	0	0
175		昴	0	0	15	0	1	6
176		メルヘンスポーツ	2	2	1	2	1	0
177		南日本情報処理センター	11~20			3	3	14
178		グリーンヒル	4	0	0	2	0	0
179		文化社	2	1	1	1	0	0
180		MBC開発	5~10			1	2	5
181		カクイックス	若干名			3	0	4
182		菊川鉄工	1~2	0	0	0	0	0
183		鹿児島土木設計	0	0	3	0	0	0
184		新和技術コンサルタント	3~5			0	1	1
185		鹿児島空港ビルディング	0	0	0	0	1	2
186		鹿児島総合警備保障	20	10		17	2	9
187		霧島ゴルフクラブ	1~2	0	0	1	0	0
188		プリンス松山美容室	0	2	0	0	0	0
189		大福コンサルタント	2~4			1	0	3
190		ソフトマックス	20			0	2	4
191		ユニバーサルソフト	0	2~3		0	1	1
192		芙蓉商事	5	0	0	6	0	0
193		勝利商會	未定			0	0	0
194	鹿児島医療生協	0	4		0	1	2	
195	大進	0	0	5	0	1	0	
196	プリントネット	5~10	5~10	0~5	5	1	4	
197	プライムアシスタンス	30			3	9	12	
198	日本システム	0	約8	約7	0	1	2	
199	ソフト流通センター	2			1	2	4	
200		現場サポート	1~5			0	1	2

採用計画・結果などに関する主な意見

		意見
製造業	食料品	コロナ対策によるオンラインの活用で、県外の学生との接触の機会が増えたと考える。
		例年と比較して、今年は駆け込み受験が多く見られた。直前で採用となった方も多く、社会情勢を反映しているのだと感じる。ここ数年、高校生は応募がほとんどなかったのに対し、2021年卒は複数応募をいただけた。都会の企業の採用意欲低下と地元志向の高まりが関係していると感じている。
		同一労働同一賃金や働き方改革によりパートの扱いが難しくなっている。扶養の関係などでパートとして働くことを望む人が一定数いることを国は認識して欲しい。
	機械・金属	先行きが不透明なため採用は見合わせている。
電機・電子	新型コロナウイルス感染症の渦中では現人員の雇用確保を最優先とする。	
建設業	土木	今後も学生・保護者に対して積極的に会社のPRをおこない、採用人員を確保できるよう努めたい。
	建築	採用結果は厳しい結果となった。これを良き機会と捉え、仕事のやりがいと誇りを見いだす会社へと改善・改良を推し進める。
	その他建設	景気、経済の先行きが見えない人口減少の社会で、いかに人材を確保できるかが企業の将来を左右すると思う。
		電気工事や家電品に興味のある生徒さんに来ていただけるように、例年通り工業高校を中心に学校訪問を行い、進路指導担当の先生方とコミュニケーションを図っていく。必要に応じて、就職説明会などにも参加する。
卸売業	建設資材卸売	コロナの影響で例年よりも学生の地元志向が高まっているのではないかと期待している。
		コロナ禍の影響により新卒採用を見合わせる予定。
小売業	自動車	整備技術者の募集は新卒・中途採用など計画しているが、労働条件に改善が必要。 新卒が大手もしくは有名企業に抱え込まれている状況はコロナ後も変わらないと感じている。現状では新卒の採用活動に費用をかけるのは無駄を感じる。県内就職を希望する若手が今後どれだけ増えるかで新卒採用を検討したい。
	石油・ガス	幅広く求人かけているが反応がない。継続して検討していく。
	その他小売	学校訪問、インターンシップなどの活動を強化し、情報発信を積極的に行い学生の認知度を上げていきたい。
コロナの影響を受け、学生の地元就職志向を感じるが、自分の意思や考え方を持つ学生が減少していると感じる。		
その他産業	旅館・ホテル	現在は(人手)不足感はないが、コロナ回復後は、不足に陥ることを懸念している。
	外食	飲食・接客業は学生に人気がある業界ではないため、人材確保がより困難な状況が続いている。私どもの仕事のやりがいをインターンシップなどで伝える努力をしつつ、在籍者が辞めない仕組みや取り組みを考えていく。
	サービス	市や県などの公的機関は、民間が利用する広告媒体などでの募集告知は極力控えてほしい。条件が民間より整っていることが多く、横並びで告知があると、民間にまわってこないことがあると感じる。
		高齢化が進み技術継承が難しい。公務員転職者が毎年出るので損失が大きい。市町村の募集要項が35歳となっているが引き下げはできないのだろうか。公務員と民間では条件面で負けるのは明らかだ。
農林水産	第一次産業に対する理解を深めて欲しい。	